

シラバス / Syllabus

Course # 科目番号	1901515-01	Instructor 担当教員	王慈敏
Course Title 授業科目名	基礎日語實用聽說(一) Japanese Communication Skills Basic(I)	Semester 開設学期	1151

Class Hours 授業時間	10:10~13:00 Wed. 星期三 10:10~13:00
Classroom 教室	Room 225, Center for Language Studies, in the Library & Information Building 言語中心 225 教室
Credit Hours 単位数	3 単位 (選択科目)
Phone	05-2720411 ext. 16727
E-mail	clstmw[at]ccu.edu.tw

第一次上課將進行期初日語能力檢核測驗（佔學期成績 4%），請務必出席。

レベル判定をするため、第一週目に本センターによるレベルチェックテストを受けること（総合成績 4%）。

A. 主な対象学生

日本語の発音規則を既に把握して（五十音、日本語の表記、アクセントなどを含む）、また名詞文・形容文などの文型を既に把握している学習者。

建議修課對象

已掌握日語的基礎發音規則（包含：五十音，日語的表記，聲調等），並已掌握名詞句（我是學生）以及形容詞句（這個很好吃）等入門日語句型的學習者。

B. 履修要件

「應用英外語學程」の申請を済んだ上で、本センターの日本語レベルチェックテストを受ける必要がある。

修課資格取得

申請通過應用英外語學程且參加本中心の日本語分級檢測可評估修課級數者。

C. 到達目標

- 異なる発話の場面における基礎的な慣用句と単語の習得。
- 異なる場面において、自分の経験に関わる語彙などの習得。
- 異なる場面において、聞き手への配慮がある話し方の把握。
- 場面における話題を拡張できるコミュニケーション能力の身につけ。

學習成效

- 習得在不同主題會話場景下的基礎慣用句和詞彙。
- 在不同會話場景下，能習得跟自身經驗相關的語彙。
- 在不同會話場景下，能如實的考慮對方的立場進而發話。
- 具備將話題擴張的溝通能力。

D. 授業の概要・目的

本課程は、「反転授業」を利用して、場面ごとに学習者に関連する語彙や文型などを連想させる。授業では、異なるテーマの会話を中心に据え、シーンを通じて学習者にその文脈固有の言語使用特徴や人間関係、発話の意図などを具体的に把握させることを目指す。また、教科書の単語のみならず反転授業を通じ、学習者の語彙量を一段と増やすのが目的である。

課程説明

本課程内容將利用翻轉課堂，以輕鬆的方式讓學生課前透過主題進行語彙和句型的連想。課程亦融入生成式 AI 工具作為教學輔助，讓學生根據 N5～N4 的學習目標，可透過 AI 協助進行「腳本創作」、「會話模擬」，學習和分析不同的條件設定下產出的異同（例如：說話對象和國籍，語境，發話意圖等），進一步強化語言輸出與自學能力。課堂透過角色扮演、結合跨文化內容的會話演練發表等活動，讓學習者能具體掌握該語境的語用特徵，人物關係，發話意圖等要件。本課程可以和其他基礎課同時履修，如基礎實用句型（一）等。

E. 授業形態

- 異なる場面における語彙と文型の連想
- 学習項目の説明導入
- 聞き取り練習と会話練習
- グループワーク
- 会話発表

授課方式

- 不同場景下的語彙和句型的聯想
- 學習項目の説明導入
- 聽力和會話練習
- 小組活動
- 會話發表

F. テキスト / 課程用書

會!日本語初階 1，大新書局，2018。

請尊重智慧財產權，不得非法影印教師指定之教科書籍。

G. 成績評価方法 / 評量方式

評価方法	評量項目	割合(%)
1. プレースメント・テスト & 日本語能力テスト	1. 日語前測及日語能力會考	4%+8%
2. 出席率・授業への参加度・自習	2. 出席率、課程參與、自學	10%+10%+3%
3. 宿題と小テスト	3. 作業和小考	25%
4. 中間テスト & 期末試験	4. 期中考 + 期末考	30%
5. 期末呈現發表	5. 期末發表	10%

H. 履修における留意点 / 課程要求

1. 出席：授業開始時間に遅れず、授業での練習および活動に積極的に参加すること。欠席した授業を担当している先生に事情を説明してください。正当または正式な理由がある場合での欠席を認めるが、欠席の理由がどのようなものであろうと、再テストを受けることはできない。
2. 教室でのエチケット：公正な試験を行うために、授業時間中は携帯電話の電源を切ってください。また、教室では電話を座席に持ち込まないでください。
3. 食べ物・飲み物：教室に飲食物を持ち込むことを禁止する。教室外の棚に置いておきなさい。

- 1 出席：出席：準時出席每堂課並參與課堂討論與活動。每次缺席會影響出席及課程參與成績。請假需經授課教師後同意。小考皆無補考機制。
- 2 教室禮儀：進入語言教室前，請務必尊重所有人之上課權益，務必確認手機已關機、且放置教室前方之櫃上，避免造成測驗或小考的不公平。
- 3 食物/飲料：教室內禁止飲食。食物/飲料請放在教室外之食物櫃

I. 授業計画 / 課程進度

Week	Topics	主題
1	Course Introduction Placement Test	課程介紹 檢核測驗
2	2. 買い物・食事 (道・値段を聞く場面)	2. 買東西・吃飯 (詢問道路和東西價錢的场景)
3	2. 買い物・食事 (レストランにおける場面)	2. 買東西・吃飯 (在餐廳的场景)
4	3. スケジュール (電話する場面)	3. 行程 (打電話的场景)
5	3. スケジュール (自分の予定を話す場面、友達と雑談する場面)	3. 行程 (陳述自己的行程・和朋友閒聊的场景)
6	4. 私の国・町 (自分の出身地を紹介する場面)	4. 我的國家 (介紹自身國家的场景)
7	5. 休みの日 (週末の過ごし方について話しあう場面)	5. 假日 (和朋友陳述彼此週末的场景)
8	5. 休みの日 (週末の過ごし方について話しあう場面)	5. 假日 (和朋友陳述彼此週末的场景)
9	Mid-term	期中考
10	6. 一緒に (相手を誘う場面)	6. 一起吧 (邀請對方的场景)
11	6. 一緒に (相手を誘う場面)	6. 一起吧 (邀請對方的场景)
12	7. 友達の家で (周りの状況を人に伝える場面)	7. 在朋友家 (傳達周遭的狀況給他人的场景)
13	7. 友達の家で (何かを頼んだり提案したりする場面)	7. 在朋友家 (拜託別人或提案什麼時的场景)
14	Proficiency Test	日語能力會考
15	Final Presentation	成果呈現
16	Final Exam	期末考
17	Alternative Learning Task	彈性學習任務
18	Alternative Learning Task	彈性學習任務

* 進度は学生の興味や理解度によって、調整・変更する可能性がある。

* 課程進度將依學生之學習狀況做適度的調整。